

3-1 松本城の城主(1) 武田氏と小笠原貞慶

松本城管理事務所研究室

近世松本城の基礎を築いた武田氏と天正10年旧地を回復した小笠原氏についてお尋ねします。

1 小笠原氏は林城を本城とし信濃の守護として君臨していましたが、武田氏の勢力におされ天文19年(1550)府中を追われることとなります。天文17年小笠原氏の凋落のきっかけとなった武田氏との戦いをなんというでしょう。

- ①塩尻峠の戦い ②上諏訪の戦い ③北小野の戦い ④熊井城の戦い

2 武田信玄の肖像画は鎧兜に身を固め、軍配を持ったものが一般的ですが、高野山持明院には青年武田信玄の肖像が残されています。若き日の信玄の肖像に○を付けなさい。

①

②

③



3 武田信玄に攻められた林城は自落(じらく)しますが、「自落」とはどのようなことでしょうか。

- ①最後まで死力を尽くして戦って持ちこたえられず落ち延びること。
 ②敵の勢力をおそれ、味方に寝返る者が多く、戦わずして城から撤退すること。
 ③勝てる見込みがないので敵方に使者を送り和睦すること。

4 小笠原長時は林城を去るにあたり自分の愛した「ぼたん」の株をを兎川寺の住職に託したと伝えられています。およそ400年余のあいだ密かに育てられ現在松本城本丸庭園にその「ぼたん」が寄贈され植えられています。そのぼたんの名前を答えなさい。

- ①殿様の白ぼたん ②小笠原ぼたん
 ③小笠原白ぼたん ④長時ぼたん



5 武田信玄が府中（現在の松本）を占領したのは天文 19 年(1550) のことですが、武田氏はおよそ何年間松本を支配下におきましたか。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ①52年間 | ②42年間 | ③32年間 | ④22年間 |
|-------|-------|-------|-------|

6 武田氏は小笠原氏の支城であった深志城を整備拡大して近世の松本城の縄張りをほぼ造りあげました。南北 600m北側で方在 500m、南側で東西 400mの広大な城域を整備しました。平坦地にこのような広い城を築造したわけを 1 つ選びなさい。



武田氏の築いた松本城

- | |
|----------------------|
| ①上洛(京都に上る)の拠点とするため |
| ②上田や北信濃の敵に備える基地とするため |
| ③関東征圧の兵站基地とするため |

7 小笠原氏は各地の戦国大名を頼り各地を転々としますが、大名たちは長時を受け入れ小笠原家が伝承している馬術や弓術等の武術や礼法を教授され、大名としての格を上げることができたので厚遇したと考えられています。林城を追われた長時が一番最初に頼った武将は誰でしょう。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ①村上義清 | ②上杉謙信 | ③織田信長 | ④徳川家康 |
|-------|-------|-------|-------|

8 武田氏によって松本城や領内が整備されますが次のうち武田氏が行なわなかった工事はどれでしょう。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ①女鳥羽川の流路を変えた | ②梓川等に霞堤を造り洪水対策をほどこした |
| ③総堀の北東隅に捨て堀土塁を築いた | ④馬出を造った |

9 天正 10 年、武田氏が滅び、本能寺の変により織田信長が自刃しました。この混乱に乗じて旧地を回復したのが小笠原長時の子貞慶でした。深志城を松本城と改めました。貞慶はその時、蘆名盛氏のもとに身を寄せていた父長時を迎えにやります。しかし、長時は家臣坂西弾左衛門に暗殺され松本には戻れませんでした。70 歳でした。長時の墓は現在、何市にありますか。

- | | |
|------|--------|
| ①上越市 | ②小田原市 |
| ③大坂市 | ④会津若松市 |

※ 写真・左 武田勝頼・右 織田信長



10 徳川方であった貞慶は天正 13 年石川数正の出奔を機に、秀吉側に付きますが、その後、長子秀政に家督を譲り、秀吉のとりなしによって家康の嫡子信康の娘を秀政の妻として迎え徳川譜代衆に加えられることになりました。秀政の室となった家康の孫を何姫と呼ぶか答えなさい。

- | | | | |
|------|-----|------|-----|
| ① 徳姫 | ②福姫 | ③千代姫 | ④松姫 |
|------|-----|------|-----|

